

「地域力が
笑顔を育む
まち」を
目指して

令和8年度
施政方針と主な事業



「市民主役のまちづくり」の

実現を目指し、第6次高萩市総合計画に掲げる6つの基本政策に沿って、積極的に事業を推進する予算編成を行いました。

今年度は、子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、昨年度に引き続き「中学校の給食費無償化」を行うとともに、新たに小学校の給食費についても無償化を実施します。あわせて、保育園・認定こども園の副食費についても無償化します。



いのちの教育

保健・医療・福祉



健やかに笑顔で暮らしを支え合うまち

- 地域医療対策事業 [1億3,569万円]
- 個別予防接種(RSウイルスワクチン予防接種の支援など) [7,004万円]
- 妊婦・乳幼児健康診査(5歳児健診の実施など) [1,584万円]
- 保育園・認定こども園経費(副食費の助成) [1,520万円]
- 高齢者運転免許返納の支援 [320万円]



学校給食

教育・文化



小学校の給食費も無料になるの

未来を切り拓く地域人(萩っ子)が育つまち

- ICT教育機器の購入(教育用タブレット・電子黒板の更新) [3億793万円]
- 学校給食センター運営(小・中学校給食費無償化など) [2億5,740万円]
- 高浜スポーツ広場グラウンド整備(テニスコート照明・駐車場など) [9,337万円]
- 教育振興経費(小・中学校入学祝品など) [4,045万円]



森林公園

経済・産業

新規就農者や林業の推進も行うぞ



地域力が経済活動を誘発する魅力あるまち

- 森林の整備と適正管理(森林境界の明確化など) [8,124万円]
- 観光事務経費(観光客の誘致拡大) [1,393万円]
- 商工業振興事務経費(住宅リフォームへの助成など) [1,366万円]
- 森林公園屋外トイレの設置準備 [187万円]



高萩市長 大部 勝規

また、市民の安全安心を確保するため、救急自動車の購入を行うほか、地域の負担軽減を図るため、新たに防犯灯の電気料相当額を支援する経費や、引き続き安定した地域医療体制を確保するため、公的病院への支援に要する経費を予算化しました。

物価高騰による影響で厳しい状況は続いているものの、限られた財源を有効活用し、市民の誰もが笑顔で暮らすことができる、「地域力が笑顔を育むまち高萩」の実現のため、持続可能なまちづくりを強く推進していきます。



生活環境

災害に強いまちをつくるぜ



白浜丸

地域資源と暮らしが融合し継承されるまち

交通安全(歩道の整備)	[1億4,076万円]
救急自動車購入	[5,132万円]
災害対策(防災士の養成など)	[3,647万円]
消防分団経費	[3,299万円]
空き家等への対策(空き家の解体支援など)	[1,006万円]
明るい街並み(防犯灯LED化)の推進(電気料の補助)	[497万円]



社会基盤

持続可能な公共交通を目指します



清川 紅子

風土を継承する強靱で柔軟な社会基盤づくり

橋梁の点検整備	[2億287万円]
地域公共交通の確保(エリア一括運行の調査など)	[8,449万円]
都市計画事務(マスタープランの改定など)	[2,909万円]
中心市街地活性化(駅周辺地区再整備基本計画の策定)	[1,155万円]



地域経営

地域のコミュニティを大切にすべ



杉じい

共に生き、共に創り上げる持続可能なまち

ふるさと納税事業	[2,440万円]
移住・定住の推進(高萩市創生奨学金返還支援の拡充など)	[1,641万円]
地域おこし協力隊経費	[1,143万円]
高萩まちづくり推進経費	[152万円]
地域コミュニティの活性化	[36万円]